



連なる銀輪「ツール・ド・東北」



2日間1,900人参加

食べて走って復興実感

サイクルイベント「ツール・ド・東北2023」が9月16日、17日、石巻専修大学を発着点に開催されました。16日は奥松島グループライド&ハイキング、17日は65～210kmからなる気仙沼、南三陸、北上、女川・雄勝の4コースでペダルを踏み、2日間合わせて約1,900人が参加しました。

(株)ヤフーなどによる東日本大震災後の復興支援イベントで、今年10回目の節目を迎えました。タイムを競わない大会で、サイクリストたちの楽しみの一つは、各地に設けられた休憩所での地場産品の振る舞いです。雄勝ではホタテ焼き、北上ではわかめうどんが提供されました。参加者は食とともに海や川、田園の風景、住民との交流を楽しみ、震災から立ち上がった被災地の今を目に焼き付けました。

図 スポーツ振興課(内線3329)